

# 本人・保護者と共につくる支援シート これまでの支援これからの支援

幼保こ⇒小

ふりがな 氏名	所属機関	相談メンバー
よこすか たろう  横須賀 太郎	神奈川幼稚園 ↓ 平坂小学校	○横須賀花子(母) ○浦賀道子(担任) 追浜凧子(主任)  ○追浜進(担任) 横須賀花子(母)

本人・保護者の願い	めざす姿（身に付けてほしいこと、できるようになってほしいこと等）を書きます。 （例） ・気持ちをコントロール（気持ちの安定）して生活することができる。 ・集中して物事に取組むことができる。 ・気持ちの切り替えが短時間でできる。 ・気持ちや考えを相手に伝えることができる。 ・様々な人と関わり、楽しく仲良く過ごすことができる。 ・体力をつける。 ・ルールやマナーを守ることができる。 ・初めての場所や活動でもその場にいることができる。		記入日 令和元年 11月20日 記入者 横須賀花子
	家庭生活・健康等 家庭での様子、体のこと、担任の先生に知っておいてもらいたいことを書きます。 （例） ・体力がなく、遠足等ではすぐに座ってしまいます。 ・新しいことが苦手で、事前に絵カード等で何度も確認しておくとうまくいくことが多いです。 ・模倣ができるので、落ち着いて行動できる子どもの近くに座らせるとうまくいくこともあります。 ・苦手な食べ物が多いので、食べられるものだけを食べさせてください。 ・排泄は時間で声かけをしています。 ・卵アレルギーがあり、てんかんの薬を服薬しています。		
	生活面	活動・コミュニケーション	
これまでの取り組み	本人・保護者のねがいをもとに、関連したことを記入します。また、その他に園生活の様子や取り組みを記入します。 （例） ・お弁当の時は、のこさず食べるようにこまめに声かけをした。給食の時は、苦手で食べられないものを食べる前に保育士に伝えるようにした。 ・トイレは、時間で声かけを行った。	本人・保護者のねがいをもとに、関連したことを記入します。また、その他に園生活の様子や取り組みを記入します。 （例） ・自分の気持ちを伝えられずに困っている時は、こちらから声かけを行った。 ・気持ちの切り替えが短時間でできるように、事前に終わりの時間を知らせた。 ・少しずつ友達と関わるできるよう、間に大人が入ってサポートをした。	記入日 令和2年 2月25日 記入者 浦賀道子
これまでの取り組みの評価	取り組みに対する評価を記入します。 （例） ・苦手なものを無理に食べなくてもよいことがわかると、昼食の時間も楽しみにするようになった。 ・時間でトイレに誘うことで、失敗することがなくなった。	取り組みに対する評価を記入します。 （例） ・自分の気持ちを伝えられない時に目を合わせるだけで、自分から話せるようになってきた。 ・スムーズに気持ちの切り替えができるよう事前に知らせていたが、言葉だけでは切り替えられないことが多かった。視覚的な手立ても用意した方がよかった。 ・友達との関わりは、大人が間に入るとスムーズにやりとりができるようになってきた。今後は少しずつ大人のサポートを減らせるようにしていくとよい。	所属 神奈川幼稚園

援 これからの計画（一年間）支	前年度を振り返り、今年の支援や手立てを記入します。 （例） ・自分の気持ちを伝えてもらえるよう教師と子どもの信頼関係を築き、話しやすい雰囲気を作る。そして、困っている時には教師から声かけをする。 ・体力がつくよう、掃除の時間に正しい姿勢で雑巾がけに取り組む。 ・ルールをいつでも自分で振り返ることができるよう、壁に貼っておく。	記入日 令和2年 5月10日 記入者 追浜進 平坂小学校
--------------------	---	---